



天草お産路からの お知らせ

1 マタニティCafeに 参加しませんか 無料

妊娠中の女性を対象にしたお茶会を開催します。オーガニックの玄米コーヒー&ティ、スイーツを囲んで、いっしょにお話ししませんか。

- 日程=11月5日(水)、同30日(土)、平成27年1月14日(水)の午前10時から同11時30分まで。市男女共同参画センターぽぼらす。
- 定員=20人。

2 “産前産後訪問型 サポート”のモニター募集 無料

サポーターを受け入れてくださるモニターを募集します。

- 対象=旧本渡市近郊在住で、妊娠中や産後6カ月までの人(応相談)。
- 内容=サポーターが訪問し、家事や育児などの援助を行います。時間は、月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の午前10時～午後4時までの間。期間は、平成27年1月30日(金)までです。

※終了後は、アンケートにご協力いただけます。

◆申込方法=いずれも電話または電子メール(住所・氏名・電話番号)で①は開催日前日②は12月25日(水)までに申し込んでください。

[TEL] 080(9240)7967

[電子メール] 1103amakusa@gmail.com

【問い合わせ先】
天草お産路 ☎080(9240)7967
Facebookをしています。“天草お産路”で検索してください。

Voice ~声~

「皆さんも参加してみませんか」

天草お産路講座



久木山 佑季さん

初回の講座に参加しました。助産師さんから、妊娠中の運動方法や食事の大切さなどを聞くことができ、とてもためになりました。皆さんもぜひ、参加してみたいですか。

産前産後訪問型 サポート・サポーター 研修生

「近所の頼れるおばちゃん」のようなサポーターになりたい



辻 春菜さん

自分の妊娠・出産の経験を踏まえて、少しでも産前・産後の女性の手助けができたらと思い、研修を受けることにしました。“近所の頼れるおばちゃん”のようなサポーターになりたいですね。

問するサポーターの養成を実施中。16人が研修を受けている。「私たちの取り組みに共感・賛同して下さる人がたくさんいて、とてもうれしいですね」と、花谷さんは笑顔を見せる。また、「妊婦が抱える不安や悩みなどを気軽に話し、分かち合える場をつくりたい」と花谷さん。マタニティCafeと銘打ったお茶会を企画し、11月から定期的に開催することになっている。

「まだ始まったばかりの活動ですが、私たちの取り組みが着実に広がってきているのを実感しています。これからも、皆さんとともにがんばっていきましょう」と思っています。『天草お産路』は、天草の女性の未来の道を切りひらきながら、前へ前へと進んでいる。

取り組みが着実に
広がっているのを実感



代表の花谷子乃さん
事務局の中林円さん
副代表の齋藤希世子さん

より安心して 産み育てられる 天草に!

—産前・産後の女性をサポート
「天草お産路」の取り組み—

女性の人生を「道」にたとえたとき、その途中で通るかもしれない道のりのひとつに、お産があります。このお産の道をサポートしようとして今年4月に設立された団体が、『天草お産路』です。

妊産婦に心と体のケアを学んでもらう講座を実施。サポーターの養成も

「天草に住んでいる女性がより安心して子どもを産み、育てられるように、常に前向きでいられるようになればいいなと思っています」。そう話すのは、『天草お産路』の代表を務めている花谷子乃さん。

この会は、産前・産後の女性を支援する団体の活動を引き継ぐかたちで設立。5月には、会で企画した産前・産後の女性サポート事業が市の委託事業として採択を受け、地元的女性3人を雇用。現在、8人のメンバーで活動している。

メインとなる活動は、助産師や保健師などを講師に招き、妊産婦に心と体のケアを学んでもらう講座を実施。産前産後の女性宅を訪問して家事や育児を手伝う産前産後訪問型サポート。花谷さんは、筋肉や骨、関節の構造・機能の専門家である理学療法士、副代表の齋藤希世子さんはマタニティヨーガインストラクターの資格を持っており、2人も講師として加わっている。

共感・賛同して下さる人がたくさんいてうれしい

講座は9月にスタートし、初回は24人が受講。今後は、毎月1回程度の開催を予定している。

訪問型サポートは来年2月のスタートに向けて、現在は産前産後の女性宅を訪

1 「天草お産路講座」のようす 2,3 サポーター研修のようす

